　こども家庭委員会企画

《 認定社会福祉士認証研修／認証番号20180011》

「子ども虐待防止のソーシャルワーク」

（虐待への対応）

|  |  |
| --- | --- |
| ①　科目の区分 | 分野専門（児童・家庭分野） |
| ②　科目群名 | ソーシャルワーク機能別科目群 |
| ③　科目名　［単位数］ | 虐待への対応（児童）　［２単位］ |

**研修目的** ： 児童の虐待及びその背景を理解し、その予防と発見、発見後の対応が行えるようになることを目的として行います。

**到達目標** ：①児童虐待を受けている子ども及び児童虐待を行っている保護者の状況とニーズを述べることができること。

②児童虐待を受けている子ども及び児童虐待を行っている保護者への支援のあ

り方、方法を説明できること。

③児童虐待について具体的な対応方法を知り、対処ができること。

**※認証研修の修了要件として、レポート課題提出があります。**

※医療分野、地域社会・多文化分野のソーシャルワーク機能別科目群の単位に振替えできます。

**研修日時** ：前半）２０２５年１０月4日（土）～５日（日）９：３０～１６：４０（受付９：００）

後半）２０２５年１１月1日（土）～2日（日）９：３０～１６：４０（受付９：００）

**開催場所 :**前半）エイムアテイン博多駅前貸会議室　5G室

　　　　　　　　　　　　　　　　　福岡市博多区博多駅前3－25－24　八百治ビル

　　　　　　　　　　後半）クローバープラザ　セミナールームAB

　　　　　　　　　　　　　　　　　春日市原町3丁目1－7　西棟5階

**定員** ： 40名

**参加費** ： 税込)　会員２２，０００円　　県外会員３３，０００円　 非会員４４，０００円

■受講のみ希望の場合

（1日当たり）　会員5,000円　県外会員7,500円　非会員10,000円

※受講のみをお申込みの方について、修了証の発行はございません。

**参加資格** ： 1.社会福祉士有資格者

⒉児童・家庭福祉分野、又は医療分野、地域社会・多文化分野でソーシャルワーク実践をされている方

　　　　　　　　　　　3.児童・家庭福祉分野、又は医療分野、地域社会・多文化分野でのソーシャルワーク実

践を目指している方

　　　　　　　　　　　4.スキルアップのために勉強したい方

**申込方法・締切** ： 右のＱＲコードよりお申し込みください。

**２０２5年９月22日（月）申込締切**

可否決定を案内いたします。入金確認次第受講確定いたします。

■**自然災害発生等による研修会の中止について**

コロナ感染状況及び自然災害発生等によりやむをえず研修会を中止する場合がございます。

**講義テーマ及び講師**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日　程** | **時間** | **テーマ** | **講　師** |
| 第１日目  10月4日  (土) | 9：00～ | 受付 | こども家庭委員会 |
| 9：20～9：30 | オリエンテーション |
| 9：30～11：00 | 児童虐待防止に関する法制度の変遷と動向 | 日本児童相談業務  評価機関  代表理事：安部計彦氏 |
| 11:10～12:40 | 死亡事例(特定妊婦・乳児・幼児・学齢児)の検証結果から学ぶ |
| 13:30～15:00 | 児童虐待ケースへのアプローチ |
| 15:10～16:40 | 児童虐待対応の事例検討（早期発見・リスクマネジメント・緊急性の判断） |
| 第２日目  10月5日  (日) | 9：00～9：30 | 受付・オリエンテーション | こども家庭委員会 |
| 9：30～11：00 | 児童相談所における児童虐待対応とケースのアセスメント | 福岡県子ども  アドボカシーセンター  副理事　田中伸助氏 |
| 11:10～12:40 | 保護者への理解を踏まえた家族関係（機能・システム）の再構築と必要な家族支援体制とは |
| 13:30～15:00 | 学校等現場における虐待事例の包括的アセスメントと支援の実際 | 社会福祉士事務所  まほろば  代表　松澤秀樹氏 |
| 15:10～16:40 | 虐待のない子どもの未来を作るためにソーシャルワーカーとして何が出来るか |
| 第３日目  11月1日  (土) | 9：00～9：30 | 受付・オリエンテーション | こども家庭委員会 |
| 9：30～11：00 | 市町村要保護児童対策地域協議会と地域の多機関協働による虐待防止システムの在り方 | 子ども家庭支援センターあまぎやまセンター長  　　　　　　坂口　明夫氏 |
| 11：10～12：40 | これからの社会的養護・社会的養育の課題 |
| 13：30～15：00 | 児童虐待とアタッチメント | 嘉穂郡社会福祉協会  里親支援センター  そわか　センター長  　山中　明仁氏 |
| 15：10～16：40 | 児童虐待の心理的所見と対応 |
| 第４日目  11月2日  (日) | 9：00～9：30 | 受付・オリエンテーション | こども家庭委員会 |
| 9：30～11：00 | 子どもの貧困とネグレスト（子ども食堂の実例による具体的な支援の仕方） | 筑紫女学園大学  准教授　大西良氏 |
| 11：10～12：40 | 児童虐待対応における必要なツール（ジェノグラム・ファミリーマップ・エコマップ等） |
| 13：30～15：00 | 児童虐待の法的対応（子どもの虐待防止・法的実務マニュアル） | NPO法人そだちの樹  弁護士　安孫子健輔氏 |
| 15：10～16：40 | 子どもの人権、権利擁護、アドボカシー、個人情報管理と情報共有 |
| 16：40～17：00 | オリエンテーション | こども家庭委員会 |

※研修２日目終了後懇親会を企画しております。詳細は受講決定通知にてお知らせいたします。是非ご参加ください。

【お問合せ先・申込先】

公益社団法人福岡県社会福祉士会　事務局　﨑村

〒812-0011　福岡市博多区博多駅前3-9-12 アイビーコートⅢビル5F

TEL　092-483-2944　　FAX　092-483-3037

E-mail　[info@facsw.or.jp](mailto:info@facsw.or.jp)